

浮き床栽培(プールで麦栽培)

～学校のプールを使って“秋から春の期間で”麦を作ってみませんか～

今はどこの学校にもプールがありますが、屋外にある普通のプールは夏しか使っていないと思います。もったいない話です。使っていない期間のプールはどうしていますか？

作り方の簡単な説明

- 1、プールの水面に浮かせる 「浮き床栽培法」 という方法で育てます。
(船やイカダのように自由に水面を移動させる事が出来ます)
- 2、麦を育てる栽培ポットは、使用済みの牛乳パック等を各自が加工して使います。
(それぞれ栽培ポットに自分の名前を付けて観察が出来ます)

作り方は →リンク [\(栽培紙ポットの作り方\)](#)

- 3、培養土は、出来るだけ学校で出る生ゴミを使う様にします。

学校のプールで麦栽培をする場合は、この方法でやります。

(2004年冬から2005年春にかけての麦の浮き床栽培記録です)



ワイヤーメッシュ0.9×1.8を一枚敷き廻りに立ち上りの枠も同材を加工して針金で留めて作ります。



発泡スチロール板(厚み25×2枚)を浮かべワイヤーメッシュ枠を載せて黒のゴミ袋を開き小さな穴をあけて敷く



紙ポットの底面が全体に濡れる様に
ゴミ袋を敷いた床面に古新聞紙を2枚
重ねて全体に敷き込みます。



左側 底板を差し込んだ空の紙ポット
右側 有機肥料を入れた培養土を8割
程入れて麦の種を30粒ほど蒔いた状態



種に土を被せますが中央部が山になる
位に全体に目一杯に盛り上げ、少し硬
くなる程度まで押さえつけます。



出来上がった紙ポットを全体にバランス良く互い違いの順で配置する。
全体では10列×5列の50株配置できる



全体に並べた状態で紙ポットの底面が1~2cm水に浸る程度になるようにブロック等を載せて調整が必要です。



1月
麦の芽が出始めました。



2月
順調に伸びてきています。



3月 暫く雨が降っていない事もあり
土の表面が乾いています。しかし底面
の新聞紙は濡れている為大丈夫です。



4月初旬
順調に生育しています。
1株当りの種の数が多すぎたようです



4月中旬
もうすぐ麦穂が出始める時期です。
追肥も必要の様です。



4月下旬
麦の青い穂が出揃いました。



5月上旬
麦の実が入って黄色く色つき始めました。もうすぐ刈り取りです。



5月下旬 刈り取り時期を油断していたら、きれいに鳥の餌になってました水田の中で鳥からは目立つようでした

今回は、収穫前に全部鳥のおなかに入ってしまった、この栽培法での収穫量データを取る事が出来ませんでした。

でも、この「浮き床栽培法」なら学校のプールで水面に浮かせて麦を栽培して収穫する事ができる証明は出来たのではないかと思います。

子供たちに紙パックを有効利用してポットを作らせ、自分の名札を付けて、未使用期間のプールを活用しての麦を育てる食育学習はいかがでしょうか。